

2016年8月30日
富士ソフト株式会社

富士ソフトと日本食研ホールディングス、AIを活用した商品販売予測を実現 ～マイクロソフト社の「Cortana Intelligence Suite」を日本で初めて導入、活用した予測システム～

富士ソフト株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役 社長執行役員:坂下 智保)は、日本食研ホールディングス株式会社(本社:愛媛県今治市、代表取締役社長:大沢 哲也)とのAI(人工知能)を活用した商品販売予測への取り組みに「Cortana Intelligence Suite」を導入し、両社にて日本食研ホールディングス社の商品販売予測に関する有効性が検証できましたのでお知らせいたします。

近年、AIを活用したビッグデータ解析や機械学習(Deep Learning)などがビジネスにおいても本格的に活用され始めていますが、当社は、マイクロソフト社のAIプラットフォームである「Cortana Intelligence Suite」を国内で初めて導入し、さらに、当社製のコミュニケーションロボット「PALRO」に搭載している当社開発のAIを組み合わせた付加価値の高いAIサービスの提供を目指し、検証を進めてまいりました。

この度、日本食研ホールディング社と共同で、AIを活用した商品販売予測の有効性について検証し、主力商品となる414商品の内、正答率が9割以上の商品数を従来の6商品から156商品にまで増やし、正答率が7割未満でしかなかった商品数を、352商品から167商品にまで減らすことに成功しました。これまで人の手によって傾向分析されていたデータに対し、「Azure Machine Learning」での回帰分析に、独自の分析手法と、天気、外気温、カレンダー、イベント情報などといった外部の相関データを組み合わせることにより今回の精度向上を実現しました。

また、未だ正答率の低い商品に関しては、社内SNSや営業日報などの現場の声、及び機械学習の手法を取り入れた傾向分析を追加で行いながら、更なる精度アップを図ってまいります。

【AIを活用した商品販売予測への取り組みについて】

実施内容	日本食研ホールディングス社の商品販売予測
実施期間	2016年4月～7月
使用データ	日本食研ホールディングス社過去5年分の販売データ および天気/外気温などの販売に影響を与える外部データ
使用システム	マイクロソフト社「Cortana Intelligence Suite」
検証内容	データを「Cortana Intelligence Suite」に取り込み機械学習させ、将来の商品販売予測の有効性を検証
検証結果	予測を実施した414商品のうち、全体の40%になる156商品で正答率9割以上をマーク
効果	・売上予測に基づく適正な商品生産 ・適正在庫の実現 ・製造過多による廃棄ロスの削減 ・在庫切れ等による機会損失の削減

今後、当社独自の分析手法と「Cortana Intelligence Suite」を組み合わせたAI導入サービスの提供を開始し、「Azure Machine Learning」のみならず、さらには、「Microsoft Cognitive Services」による視覚、音声、言語のAIアルゴリズムを活用した幅広いサービスメニューの充実を行い、お客様のビジネスに、より貢献できる支援を進めてまいります。本サービスにて、2019年度末までに、50社への導入と売上10億円を目指してまいります。



FUJISOFT

【日本食研ホールディングス株式会社】

URL : www.nihonshokken.co.jp



1971年10月の創業以来、食文化を通じて社会に貢献することを目標に、全社員が真摯にブレンド調味料の研究・製造・販売している。徹底的な業務の効率化とあわせて統合的な品質情報システムや倉庫管理システムを導入するなど、ICT化にも先進的に取り組んでいる。

-日本食研ホールディングス株式会社 情報システム部 部長 近藤 誠治 様よりコメントを頂戴しております。
「日本食研ホールディングス株式会社は、この度の富士ソフト様のAI技術への取り組みを歓迎致します。当社は、2016年4月より富士ソフト様と共に、AI技術を活用した「商品販売予測システム」の検証を進めており、非常に有益な成果をもたらしております。今後も社内SNSによる営業マンの声などを活用する事で更に精度を上げ、両社共同で実用化に向けて進めて参ります。」

【Cortana Intelligence Suite】

URL : <https://azure.microsoft.com/ja-jp/suites/cortana-intelligence-suite/>
マイクロソフト社のAIプラットフォーム。

Azureで提供されている、データの収集から格納、分析、予測といった様々なアナリティクスサービスと、Azure以外でも提供されている、データを可視化するためのPower BIやDeep Learningモジュール、パーソナルアシスタントとしてのCortanaといったサービスをまとめ、お客様が保持している様々なデータを集約し、高度な分析を行い、実際にアクションにつなげるために必要な機能をすべて包含した、フルマネージドサービスのSuite製品。

●日本マイクロソフト株式会社

URL : <https://www.microsoft.com/ja-jp/>

-日本マイクロソフト株式会社 代表取締役 社長 平野 拓也 様よりコメントを頂戴しております。
「富士ソフト株式会社様には、これまでもマイクロソフトクラウドサービスを中核とした様々なソリューションビジネスを展開いただいています。このたび、両社の連携を強化し、富士ソフト様よりMicrosoft Cognitive ServicesをベースとしたAI導入サービスの提供を頂きますこと、心より感謝いたします。富士ソフト様は、「Cortana Intelligence Suite」を日本では初導入し、その中に含まれるMicrosoft Cognitive Servicesを積極活用して日本食研ホールディングス株式会社様の商品販売予測を実現されました。富士ソフト様のノウハウとCognitive Servicesにより、機械ベースのインテリジェンスを活用したイノベーションをお客様、そして連携されるパートナー様がより身近に、簡単に活用していただけることが可能となると期待しております。日本マイクロソフトは富士ソフト様と連携し、お客様のデジタルトランスフォーメーションを推進し、お客様の企業競争力向上の支援をしております。」

※Microsoftは、米国Microsoft Corporationの米国、日本及びその他の国における登録商標または商標です。

※その他、記載されている会社名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

以上

この件に関するお問い合わせ

■ニュースリリースについて

コーポレートコミュニケーション部

担当/西元・久下

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3

TEL: 03-5209-5910 / FAX: 03-5209-6085

E-MAIL: mkoho@fsi.co.jp

■Microsoftソリューションについて

URL: <http://www.fsi-ms-solution.jp/>

MS事業部

問い合わせ窓口

TEL: 03-5209-5821 / FAX: 03-5209-5740

E-MAIL: ms-sales@fsi.co.jp